



全日赤

# 給食問題対策委員会ニュース

No2008-02

2009.01.01

このニュースは全日赤のホームページでも見られます <http://www.zennisseki.or.jp/>

## 庄原単組、委託をやめ直接雇用になる

昨年末に、庄原単組の田中さん(全日赤給食問題対策委員)より「調理部門の委託を直接雇用にすることになった」との報告がありました。

庄原赤十字病院の栄養課では調理部門が下請けとなっていました。ここ数年、委託会社が契約の人員を確保できない状況が続いていました。2年前に委託会社が変わったのですが、立ち上げメンバーが去った後はずっと欠員状態であったそうです。

今回、契約更新にあたり、委託会社と病院の意図が一致しなかった事もあり、4月から委託人数を病院の嘱託職員として採用する予定になったそうです。しかし、経営によっては今後全面委託の可能性もあり、来年度以降予断を許さない状況にあるとのことでした。

### おばんざい

あけましておめでとうございます。

給食問題対策委員長 三島 豊史

昨年的一年を表す漢字は「変」でした。私が感じた三つの「変」を今回のテーマと致します。

一つ目の「変」は、深刻な金融危機に見まわれ、毎日のように派遣切りや解雇のニュースが報じられ、明日からの生活もままならない状態の方々が急増しています。定額給付金の話題もいつしか立ち消えになりつつありますが、このような不安定な生活者に、政府はいち早く救済してほしいものです。

二つ目の「変」は、私事の悲しい「変」です。夏場には、優勝間違いなしと言われていた阪神が、あっという間に優勝を逃し、岡田監督さえも甲子園を去りました。勝負事は、一寸先は闇。今年こそバ`ン`に燃えます。

最後の「変」は、昨年一年で松江が有名?になった事です。テニスの錦織圭選手の活躍から始まり、現在放送中の「だんだん」の舞台も松江。日ごろ「だんだん」という言葉は滅多に使いませんが、このドラマをみると随所に出てきています。改めて素敵な言葉だと感じました。

激動の一年の影響を今年はどう対応していくべきか。また多くの事を皆様とともに勉強していけたらと思っております。よい一年をお過ごしください。

「だんだん」。

全日赤「病院部門実態調査」にご協力ください

